

B.2 吸収量の算定結果

B.2.1 認証対象期間

認証対象期間	2015年04月01日 ～ 2016年03月31日
--------	---------------------------

- ※1 認証対象期間の開始日は、プロジェクト開始日の含まれる年度の開始日とすること。
- ※2 認証対象期間の終了日は、認証対象期間の開始日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定すること。
- ※3 認証対象期間の開始日が※1で定める日と異なる場合、又は認証対象期間の終了日が※2で定める日と異なる場合、どちらかに該当する場合は事務局までその旨を連絡すること。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	761.1	0	761
2016年度				
2017年度				
2018年度				
2019年度				
2020年度				
2021年度				
2022年度				
2023年度				
2024年度				
2025年度				
2026年度				
2027年度				
2028年度				
2029年度				
2030年度				
合計	0	761.1	0	761

- ※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。
- ※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。
- ※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0	0
2015年度	589.9730301	171.0921787	761.0652089	366	761.1
2016年度	0	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0	0
合計					761.1

- ※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。
- ※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 C_{cut} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業（植栽、保育、間伐）を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0

B.2 吸収量の算定結果

B.2.1 認証対象期間

認証対象期間	
--------	--

- ※1 認証対象期間の開始日は、プロジェクト開始日の含まれる年度の開始日とすること。
- ※2 認証対象期間の終了日は、認証対象期間の開始日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定すること。
- ※3 認証対象期間の開始日が※1で定める日と異なる場合、又は認証対象期間の終了日が※2で定める日と異なる場合、どちらかに該当する場合は事務局までその旨を連絡すること。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{stock} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{stock}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{stock} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	761.1	0	761
2016年度	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	761.1	0	761

- ※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。
- ※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。
- ※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0	0
2015年度	589.9730301	171.0921787	761.0652089	366	761.1
2016年度	0	0	0	0	0
2017年度	0	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0	0
合計					761.1

- ※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。
- ※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{stock} = C_{stock,AG} + C_{stock,BG}$$

記号	定義	単位
C_{stock}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{stock,AG}$	当該年度の伐採・刈払いに伴う地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{stock,BG}$	当該年度の伐採・刈払いに伴う地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{stock,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{stock,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 C_{stock} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-002)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

転用のない草地、農地等は、現時点においては日本国温室効果ガスインベントリ上吸収量として計上されていないため、ベースライン吸収量は0とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0

【吸収量算定シート】 ※1

モニタリング エリアNo. ※2	小班名	モニタリング プロット設定 (プロット設 定小班に○)	樹種	施業年度	施業種別 (植栽、保育、 間伐)	認証対象年度	林齢	森林の樹種、地 位等による階層 (地位) i ※3	森林施業(植 栽、保育、間 伐)の対象森林 の面積 (ha) ※3	森林施業(植 栽、保育、間 伐)が実施され た森林の面積 (左記に0.9を乗 じた値) $Area_{Forest}$ (ha)	適切な施業又 は森林の保護 の実施 M_{Forest}	単位面積当たり の年間幹材積 成長量 $\Delta Trunk_{SD}$ (m^3/ha) ※4	幹材積(成長 量)をバイオ マス(乾燥重 量)に変換す るための係数 (容積密度) WD (t/m^3)	幹のバイオマ スに枝葉のバ イオマス量を加 算補正するた めの係数 (拡大係数) BEF ※4	バイオマス量 (乾燥重量)を 炭素量に換算 するための炭 素比率 (炭素含有率) CF	地上部バイオマ ス中のCO2排 出量に、地下部 (根)を加算補 正するための 係数(地下部 率) R_{ratio}	一年当たり地上 部バイオマス中 の吸収量 C_{PJAG} (tCO2)	一年当たり地下 部バイオマス中 の吸収量 C_{PJBG} (tCO2)	一年当たりプロ ジェクト実施後 の吸収量 C_{PJ} (tCO2)
------------------------	-----	--------------------------------------	----	------	------------------------	--------	----	---------------------------------------	--	---	---	---	---	--	---	---	--	--	--

年度	一年当たり 地上部バイ オマス中 の吸収量 の合計 C_{PJAG} (tCO2)	一年当たり 地下部バイ オマス中 の吸収量 の合計 C_{PJBG} (tCO2)	一年当たりプロ ジェクト実施 後 の吸収量 の合計 C_{PJ} (tCO2)	モニタリング期 間 (日) ※5	認証対象吸収 量 (tCO2)
2013年度	0.0	0.0	0.0	0	0.0
2014年度	0.0	0.0	0.0	0	0.0
2015年度	590.0	171.1	761.1	366	761.1
2016年度					
2017年度					
2018年度					
2019年度					
2020年度					
2021年度					
2022年度					
2023年度					
2024年度					
2025年度					
2026年度					
2027年度					
2028年度					
2029年度					
2030年度					
合計					761.1

※1 モニタリングエリア数に応じて行を追加すること。また、列を削除してはならないが、情報整理のため列を追加してもよい。
 ※2 各モニタリングエリアの設定箇所及びNoを、森林計画図・オルソ画像、空中写真等を用いて別添資料として示すこと。
 ※3 地位、面積の欄では、森林簿、伐採等届又は森林経営計画等の情報を用いることが可能。
 ※4 施業年度以前は、0または空欄とすること。
 ※5 最終年度のみ、1年に満たない期間でのモニタリングが可能。モニタリング期間が1年に満たない場合には、年度の開始日からモニタリング終了日までの日数に変更すること。

【排出量算定シート】(FO-001用)※1

モニタリング エリアNo.	小班名	モニタリングプ ロット設定 (プロット設定小 班に○)	樹種	主伐年度	林齢	森林の樹種、 地位等による 階層 (地位) i ※2	主伐の対象森 林の面積 $Area_{Forest, cut, i}$ (ha) ※2	主伐前の単位 面積当たりの幹 材積量 $Trunk_{SC, cut, i}$ (m^3/ha) ※3	幹材積(成長) 量をバイオマス (乾燥重量)に 変換するた めの係数 (容積密度) WD_i (t/m^3)	幹のバイオマス量に 枝葉のバイオマス量 を加算補正するた めの係数 (拡大係数) BEF_i ※3	バイオマス 量(乾燥重 量)を炭素 量に換算す るための炭 素比率 (炭素含有 率) CF	地上部バイオマ ス中のCO2排 出量に、地下部 (根)を加算補 正するための 係数(地下部 率) $R_{ratio, i}$	地上部バイオ マス中の排 出量 $C_{cut, AG, i}$ (tCO2)	地下部バイオ マス中の排 出量 $C_{cut, BG, i}$ (tCO2)	プロジェクト 実施後排出 量 C_{cut} (tCO2)
1	43-ロ-3 下諏訪県有林	1○	サワラ	2017年度	80	3	1.4	79.80	0.287	1.24	0.5	0.26	72.9	19.0	91.8
2	1020-ロ-1 切原県有林	2○	カラマツ	2017年度	72	2	3.86	467.26	0.404	1.15	0.5	0.29	1,536.3	445.5	1,981.8
3	1021-イ-1 切原県有林	2	カラマツ	2017年度	75	2	2.78	474.40	0.404	1.15	0.5	0.29	1,123.3	325.8	1,449.1
4	12-イ-2 伍和県有林	3○	カラマツ	2017年度	61	2	3.31	132.12	0.404	1.15	0.5	0.29	372.5	108.0	480.5

※1 モニタリングエリア数に応じて行を追加すること。また、列を削除してはならないが、情報整理のため列を追加してもよい。

※2 地位、面積の欄では、森林簿、伐採等届又は森林経営計画等の情報を用いることが可能。

※3 主伐を実施した年度以外は、0または空欄とすること。

2013年度			
2014年度			
2015年度			
2016年度			
2017年度			
2018年度			
2019年度			
2020年度			
2021年度			
2022年度			
2023年度			
2024年度			
2025年度			
2026年度			
2027年度			
2028年度			
2029年度			
2030年度			
合計	0.0	0.0	0.0

【排出量算定シート】(FO-002用)※1

モニタリングエリアNo.	小班名	伐採・刈払い実施年度	植林活動対象地の面積 Area Forest,i (ha) ※2	植林前土地利用 カテゴリー	地上部のCO2蓄積量 (tCO2/ha) ※3	地下部のCO2蓄積量 (tCO2/ha) ※3	CO2蓄積量 (tCO2/ha)	伐採・刈払いに伴う地上部バイオマスの排出量 $C_{stock,AG}$ (tCO2) ※3	伐採・刈払いに伴う地下部バイオマスの排出量 $C_{stock,BG}$ (tCO2) ※3	プロジェクト実施後排出量 C_{stock} (tCO2)
										0.0
										0.0
										0.0
										0.0

※1 モニタリングエリア数に応じて行を追加すること。また、列を削除してはならないが、情報整理のため列を追加してもよい。
 ※2 森林簿、伐採等届又は森林経営計画等の情報を用いることが可能。
 ※3 地上部・地下部バイオマスCO2蓄積量が別個に把握可能な場合のみ記入すること。

2013年度	0.0	0.0	0.0
2014年度	0.0	0.0	0.0
2015年度	0.0	0.0	0.0
2016年度	0.0	0.0	0.0
2017年度	0.0	0.0	0.0
2018年度	0.0	0.0	0.0
2019年度	0.0	0.0	0.0
2020年度	0.0	0.0	0.0
2021年度	0.0	0.0	0.0
2022年度	0.0	0.0	0.0
2023年度	0.0	0.0	0.0
2024年度	0.0	0.0	0.0
2025年度	0.0	0.0	0.0
2026年度	0.0	0.0	0.0
2027年度	0.0	0.0	0.0
2028年度	0.0	0.0	0.0
2029年度	0.0	0.0	0.0
2030年度	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	0.0	0.0